ゆうかり放送委員会提供

ゆうかりに乾杯

第7回放送の概要(2009年9月26日放送)

パーソナリティ

さくら(安本久美子) タロウ(佃 由晃) なかちゃん(中嶋邦弘)

コアラさんの地域瓦版

アコちゃん(三木文子)



"放送直前打合せ"

ミキサー

門ちゃん(門田成延)

一ノ瀬悟

相談役

わだかん (和田幹司)

<u>会計</u>

小山俊則

本日は、創業60年信頼と実績の接着剤・防水資材コンサルタント「岸田資材工業株式会社」 (電話:078-575-2953)、及び兵庫駅山側すぐの「神戸ルミナスホテル」(電話:078-511-7700) のご協力でお送りしました。

1. オープニング

今週はじめのシルバーウィーク、この連体、皆様いかがお過ごしでいらっしゃいましたでしょうか。さくらは山形に行って渋滞に巻き込まれ、16時間も掛かって帰って来ました。タロウは元気に本日のゲストからお話を聞く三木の大宮八幡宮を見てきました。なかちゃんは直前の街づくり会議での無理がたたって腰を傷め、スローライフ(動きだけ?)を送りました。アコちゃんは元気でしたが、息子さんの新型インフルエンザに拘束されたシルバーウィークでした。神戸市内もかなり流行っている様なので、みなさんもお気をつけ下さい。

水害被害から50日、佐用町の復旧状況が心配されます。先日も鍼灸師会の方々が佐用町で高齢者の方にマッサージ等を施して喜ばれたそうですが、我々のFMわいわいからも多数のボランティアが行っています。中でも、わだかんのほか、門ちゃんも大活躍で、新聞報道にも載って周りから問い合わせが相次ぎました。私(さくら)も誇らしく答えることができました。49陽会生代表としての活躍、また別の機会に復旧お手伝いのお話を窺いたいと思います。

2. ゲストコーナ:河原慎泰(ちかひろ)さん

10月は秋まつりの季節です。本日は、播州三木の大宮八幡宮秋祭りの歌「勇壮神舞台」を作詞された河原慎泰(ちかひろ)さんに来ていただきました。私たちの兵庫高同期でもあります。河原さんは志理池小、苅藻中ともわだかんとずっと一緒でした。35歳の時にお仕事の関係で三木に移られ、本日の話題のお祭りに魅せられたそうです。

まずは、お祭りムードに盛り上げて、河原さんに掛け声をお願いします。

「いくぞーっ! (オー!) そーれ、そーれ、そーれ、よいやさっ! よいやさっ! よいやさっ! よいやさっ!・・・」(実況録音に続く)

この時の屋台は総数8台、1基2トンを80人ほどの若衆が担ぎ、100人以上の老若男女の 町衆が命綱を引いてお宮さんのきつい階段(勾配21度)を持ち上げて行きます。

(先日お宮さんを見てきたタロウさん曰く。歩いて登るだけならまだしも、私なら絶対担げま

せん。また、石段の角が丸く磨り減っているのを見て、500年以上の長い歴史を感じ入ったそうです。)

大宮八幡宮は、創建は定かではありませんが播磨国風土記にも載っている由緒あるお宮さんです。ご祭神に応神天皇ほか9柱をお祀りし、近隣にはない稀なお宮さんです。例大祭は播磨三大まつりの一つに数えられています。

狭い急な階段を担ぎ上げる若者のエネルギー、8台の屋台が広い境内で練合せる極限の発散、 感動的で、「男の美学」を感じます。私の人生もその様なものもあるかと、みなさんも同様でしょ うが、自覚できますね。(河原さんのお話を聞いていると、本当に陶酔しきって夢幻の世界が窺え ます。)

今年は10月10日と11日。宵宮と本宮です。宵宮は17時から20時、本宮は16時から20時に催されます。みんな行きたいものですね。境内、階段など当日は相当に混んでいますので、みなさんも気をつけてお出かけ下さい。

それでは、河原さんが作詞された、お祭りのクライマックス、屋台が階段にいどみ鳥居をくぐるその時の情景を詠った「勇壮神舞台」をお聴きしましょう。

「・・・神の舞台をめざして昇る、ヨォイヤサァー、ヨオイサァ、ヨオイヤサァー、ちから生命の男段、ああ、播州三木の大宮八幡神まつり」

大変素晴らしい歌です。この中に「咲くは若衆の汗の花」と詠われる部分がありますが、階段で見ていると熱気で担ぎ手の汗がゆらゆらと湯気立つ感じからだそうです。

長田地域からこの三木の大宮八幡宮のお祭りを見に行くには、神戸電鉄新開地駅から小野行か 粟生行きで三木駅まで50分、あと徒歩で6分です。神姫バスでは、三宮から西脇行で福有橋停 留所(三木駅の近く)、西神中央から三木営業所行で同停留所まで約30分です。

見るポイントは、17時頃(宵宮では)石段下で屋台昇りを3台見て階段を昇り、境内入り口 鳥居の所から命綱を引っ張る屋台入りを3台、あと本殿から境内での屋台練り合わせを見ます。 本殿では神事が行われています。夕暮れから揺らぐ提灯、酔いも加われば正に夢幻の世界です。 そして、御霊代が遷られた子供神輿が町中を練り、御旅所にお泊りになられます。あと、出雲の 神集まりに飛んで行かれるそうです。本当に神話の世界でもありますね。

3. ゆうかり大好きコアラさんの地域瓦版

- ① 本日26日、15時半と夜と、須磨海浜公園特設ステージで「須磨ランタン"夕涼み"スペシャルライブ」があり、神戸出身のデュオごんちちやゴスペルなど出演します。入場無料です。 昼の須磨海岸清掃活動参加者以外も入場できます。ふらりとお出かけ下さい。
- ② 明日27日(日)、11時から16時、恒例の「神戸新長田・鉄板こなもん祭り(第5回)」が新長田南地区などで開かれます。震災の街から日本一のお好み焼きの街を目指して、各種イベント、そばめし食い競争もあります。
- ③ 10月3日は「神戸観光の日」です。3日から12日(月・祝)を「神戸観光ウィーク」として、市内観光74施設を無料または半額等の割引で開放しています。神戸市のホームページ等で確認してお出かけ下さい。(この催しは、NHKの昔のTVドラマ「風見鶏」の放映開始日にちなんで定められました。)

4. 次回(10月24日)等の予定

次回10月24日は、ハンセン氏病に対する偏見や言われなき差別の解消問題に取り組んでおられる中杉隆法さんにお話を伺います。

次々回は、10月31日です。